

「2018年度 高校生徒会リーダー夏合宿 in 松下政経塾」に参加しました

＜参加者＞

本校生徒会長1名（2年女子）

＜主催＞

一般財団法人生徒会活動支援協会

＜場所＞

公益財団法人松下政経塾（神奈川県茅ヶ崎市汐見台5-25）

＜日時＞

平成30年7月26日（木）～27日（金）

＜目的＞

全国の高校から生徒会役員が集い、それぞれの生徒会活動の交流を深めるとともに、各分野のリーダーを輩出してきた松下政経塾において、これからの学校を担う「新しい生徒会リーダー」とはどうあるべきなのか、「生徒会として目指すビジョン」とは何なのか、互いに切磋琢磨して探求することを目指す研修会です。

＜主な内容＞

（ア）松下政経塾内見学ツアー

（イ）講演「18歳選挙権時代の新しい生徒会を創ろう！～主権者教育2.0の潮流～」

講師：西野偉彦氏（松下政経塾研修局主任）

（ウ）「日本生徒会大賞2018」受賞者によるプレゼンテーション 筑紫女学園高校

（エ）「経営の神様 松下幸之助の経営理念とリーダーシップ」

講師：金子一也氏（松下政経塾塾頭）

（オ）高校生リーダー「素志発表会」

＜感想＞

皆の意見を聞いたときは圧倒されて不安が大きかったですが、どの学校も原点に戻って考えてみれば、「より良い学校にするために生徒会を良くしたい」という話でした。この研修では、生徒会の在り方、実行することの大切さを学びました。そして、生徒と先生が信頼し合うことが課題であることがわかりました。そのためには、私たち生徒会が模範的存在（人間性）になるべきであると感じました。